AG-HPX250
取扱説明書抜粋版

October 15, 2012

Panasonic Corporation

日 本 語

AG-HPX250/P/EN/EJ
AG-HPX255/P/EN/EJ

お知らせ

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
本機の機能改善のため、取扱説明書の一部が以下のように変更となります。
取扱説明書とあわせてお読みいただきますよう、お願いいたします。

取扱説明書 Vol.2

144 ページ：メニューの一覧、OUTPUT SEL 画面

項目	設定内容	備考
SDI METADATA	SDI OUT のメタデータ重畳を設定します。 **ON**： UMID を重畳します。 **OFF**： メタデータを重畳しません。 **EXPANDED**： UMID とクリップメタデータなどを重畳します。	

ENGLISH

Information

Thank you for purchasing this product.
The following modifications have been made to the Operating Instructions due to recent functional improvements in this product.
Please refer to this information when reading the relevant sections of the Operating Instructions.

Operating Instructions Vol.2

Page 145 (AG-HPX250P/EN, AG-HPX255P/EN):
Page 142 (AG-HPX250EJ, AG-HPX255EJ):
Setup menu list, OUTPUT SEL screen

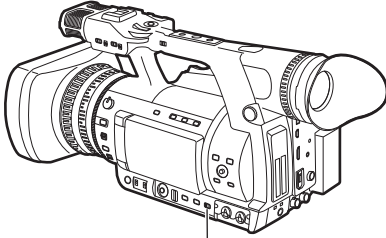
Item	Setting	Notes
SDI METADATA	Sets metadata superimposition onto SDI OUT. **ON:** Superimposes UMID. **OFF:** Does not superimpose metadata. **EXPANDED:** UMID and the clip metadata, etc. are superimposed.	

SS1012MO0 -FJ
Printed in Japan
VQC9413

マニュアルモードで撮影する

手動でフォーカス、絞り、ゲイン、およびホワイトバランスを調整する場合は、本機をマニュアルモードにします。

マニュアルモードに切り替える

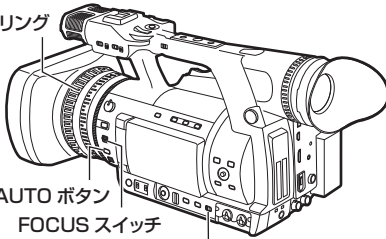
AUTO/MANUAL スイッチを、MANUAL 側にスライドさせてマニュアルモードに切り替えます。
（ビューファインダーや液晶モニターの A 表示が消えます）

ピントを合わせる（マニュアルフォーカス）

1 AUTO/MANUAL スイッチで、マニュアルモードに切り替える。

2 FOCUS スイッチでフォーカスの制御方法を切り替えます。

A（AUTO）:（オートフォーカスモード）
自動的にピントを合わせます。

M（MANUAL）:（マニュアルフォーカスモード）
フォーカスリングを手動で制御して、ピントを合わせます。

∞ :
ピント距離を無限遠に合わせた後、マニュアルフォーカスモードになります。
∞の位置にしても、FOCUS スイッチは、M（MANUAL）の位置に戻ります。

PUSH AUTO ボタン

PUSH AUTO ボタンを押している間は、自動で高速にピントを合わせることができます。

マニュアルフォーカスアシストモードに切り替える

設定メニュー SW MODE 画面の MF ASSIST 項目を ON にすることで、マニュアルフォーカスモードから切り替わります。

- マニュアルフォーカスモードと比べて、フォーカスリングの回転が約半分の操作で、フォーカスを調整（粗調整）できます。
- フォーカスリングでの調整の後、フォーカスを自動で調整（微調整）します。
- フォーカスのズレが大きい場合は、フォーカスが合わない場合があります。
- 自動調整実施後は、フォーカスリングを操作するまでは、次の自動調整を行いません。

- フリッカーが生じると、オートフォーカスの制御が正しく動作しない時がありますので、照明に適したシャッタースピードを選んでください。(➔ 49ページ)
- 60i（50i）、60P（50P）以外の時にオートフォーカスモードにすると、通常のフォーカスモードの時よりも、フォーカス制御を行う時間が若干長くなります。
- 設定メニュー AUTO SW 画面の AF 項目で ON が選ばれている場合、オートモードの時は FOCUS スイッチのポジションに関係なくオートフォーカスになります。（➔ 139 ページ）
- マクロ撮影時は「AF」、「MF」、「MA」の画面表示が白黒反転文字になります。

フォーカスアシスト機能を使う

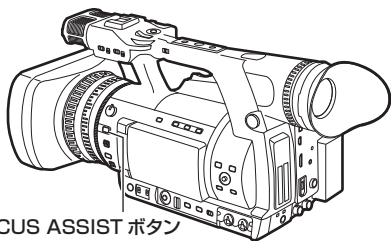
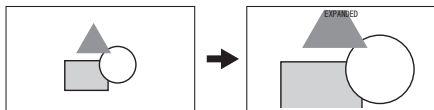
フォーカスを合わせやすくするために、FOCUS ASSIST ボタンでの拡大表示あるいはフォーカスインレッド表示と、フォーカスバー表示をすることができます。

FOCUS ASSIST ボタン

FOCUS ASSIST ボタンを押すと映像の輪郭部分が、赤色でふち取られて表示、または液晶モニターの画面中央部分が拡大表示され、ピントを容易に合わせることができます。

FOCUS ASSIST ボタンを押した時のビューファインダーや液晶モニターの画面表示は、設定メニュー SW MODE 画面の FOCUS ASSIST 項目で設定することができます。

拡大表示（EXPAND）:

FOCUS ASSIST ボタンを押すと、画面中央部分が約 3 倍に拡大表示されて、フォーカスを容易に合わせることができます。

- 拡大表示中は状態表示およびゼブラパターンが消え、画面上部に「EXPANDED」と表示されます。
- 記録中は拡大表示しません。

フォーカスインレッド（IN RED）:

ビューファインダーや液晶モニターに表示される映像の輪郭部分が赤色でふち取られます。このとき、画面枠が赤くなります。

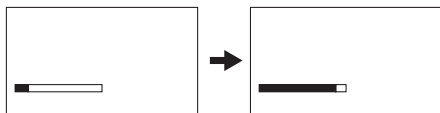
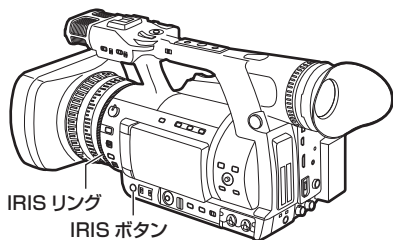
ピントを合わせたい被写体の輪郭が赤色になるように、フォーカスを調整してください。

液晶モニター、ビューファインダーのみ拡大表示されます。

VIDEO OUT、SDI OUT、HDMI OUT では拡大表示されませんが、各種ステータスを表示している場合、ステータス表示は消えます。

フォーカスバー表示（FOCUS BAR）:

設定メニュー DISPLAY SETUP 画面の FOCUS BAR 項目を ON にすると、フォーカスバーを表示することができます。

フォーカスが合っている度合いをバーの長さで表示します。

フォーカスが合っていないとき　　**フォーカスが合ってくると、バーが右方向に伸びる**

絞りを調整する

1 AUTO/MANUAL スイッチで、マニュアルモードに切り替える。（➔ 28 ページ）

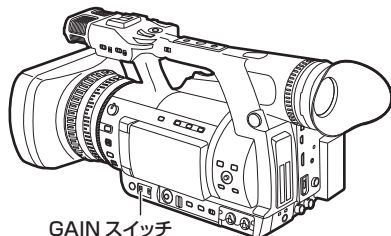
2 IRIS ボタンを押して、レンズ絞りの調整方法を切り替える。
AUTO IRIS：（オートアイリス）
絞り値を自動調整します。
MANUAL IRIS：（マニュアルアイリス）
手動でレンズの絞りを調整します。

3 マニュアルアイリスになっている時は、IRIS リングを回して、レンズの絞りを調整する。
オートアイリス時は、このリングでレンズの絞りを補正することができます。

設定メニュー AUTO SW 画面の A. IRIS 項目で ON が選ばれている場合、オートモードの時は、強制的にオートアイリスになります。（➔ 139 ページ）

- 本機におけるレンズ絞りが開放の時の F 値は、レンズズームの広角側（W）端で F1.6、望遠側（T）端で F3.2 になっています。ビューファインダーや液晶モニターに表示されるレンズ絞りが開放の時のアイリス表示には、広角側（W）端で OPEN が表示され、望遠側（T）端では F3.2 または OPEN が表示されます。
- Y GETを割り当てたUSERボタン(➔ 39ページ)を押すと、画面中央部の輝度レベルを表示できます。

ゲインを調整する

カメラレコーダーの画面が暗い時は、ゲインを上げ、画面を明るくすることができます。

1 AUTO/MANUAL スイッチで、マニュアルモードに切り替える。（➔ 28 ページ）

2 GAIN スイッチで、ゲインを切り替える。
L：通常は、この位置にします。
（工場出荷時は 0 dB）
M：カメラ映像アンプのゲインを上げます。
（工場出荷時は 6 dB）
H：カメラ映像アンプのゲインを上げます。
（工場出荷時は 12 dB）

L、M、H それぞれのゲイン値は、設定メニュー SW MODE 画面のLOW GAIN、MID GAIN、HIGH GAIN項目で変更することができます。（➔ 137 ページ）
設定メニュー AUTO SW 画面の AGC 項目で OFF 以外が選ばれている場合、オートモードの時は GAIN スイッチのポジションに関係なくオートゲインになります。（➔ 139 ページ）

バリアブルフレームレート（VFR）モードで、フレームレートを 4 フレーム以下に設定しているときは、ゲインは 0 dB 固定となります。

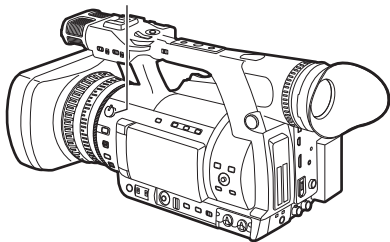
スーパーゲインを使う

暗い場所で撮影する時、さらにゲインを上げることができます。
設定メニュー SW MODE 画面で SUPER GAIN 項目を 24dB、30 dB、BOTH のどれかを選択します。
BOTH の 場 合、USER ボ タ ン を 押 す た び に、24dB → 30dB →通常ゲインのように切り替わります。
S･GAIN を割り当てたUSERボタンを押すと、選択したゲインに切り替わります。
• 「USER ボタンの活用」（➔ 39 ページ）

• バリアブルフレームレート（VFR）モードで、フレームレートを 4 フレーム以下に設定しているときは、スーパーゲインは動作しません。
• AUTO/MANUAL スイッチを AUTO に設定していても、スーパーゲインを設定したときは AGC は動作しません。

光量調節

外光が強い時 ND FILTER ダイヤルで、使用する ND フィルター（光量の調節フィルター）を切り替えることができます。

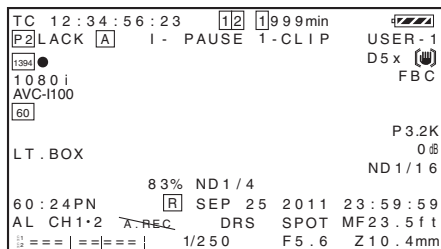
OFF： ND フィルターを使用しません。
1/4： 光の量を、約 4 分の 1 にカットします。
1/16：光の量を、約 16 分の 1 にカットします。
1/64：光の量を、約 64 分の 1 にカットします。

画面の表示

ビューファインダーの状態表示

ビューファインダーおよび液晶モニター画面では、映像のほかに本機の設定や動作の状態を示すメッセージ、センターマーカー、セーフティーゾーンマーカー、ゼブラパターンなどが表示されます。

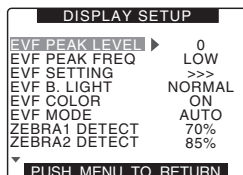
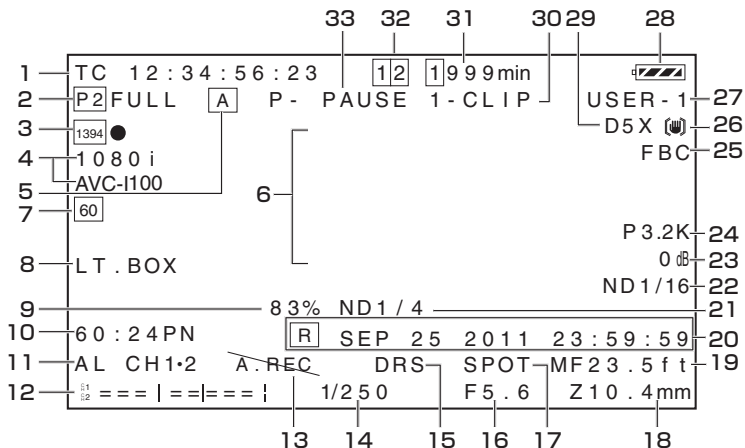
ビューファインダー画面の状態表示の構成

表示できる項目（モードチェック（MODE CHK）を除く）は、下の図のように配置されています。

TC 12:34:56:23　1 2　1 999min
P2 LACK　A　I- PAUSE 1-CLIP　USER-1
1394 ●　D5x
1080i　FBC
AVC-I100
60
P3.2K
LT.BOX　0dB
ND1/16
83%　ND1/4
60:24PN　R　SEP 25 2011 23:59:59
AL CH1･2　A.REC　DRS　SPOT　MF23.5ft
=== | ==|=== ¦　1/250　F5.6　Z10.4mm

ビューファインダー画面の表示項目の選択

ビューファインダー画面に表示項目の選択は、設定メニュー DISPLAY SETUP 画面の各項目で表示の ON/OFF、または種類を切り替えます。

- メニュー操作については、「設定メニューの基本操作」（➔ Vol. 1 の 27 ページ）をご参照ください。

画面の表示

1　**タイムコード表示**

COUNTER ボタンを押すごとに、下記のデータ（または表示なし）に切り替わります。

（表示なし）

カウンター：

カウンター値（記録モードのみ）

CLIP：

クリップカウンター値（記録モードのみ）
撮影ごとの CLIP のカウンター値
設定メニュー DISPLAY SETUP 画面の REC COUNTER 項目で CLIP を選択した場合に表示されます。

TC：

タイムコード値
タイムコード値が DVCPRO/DV 端子から正しく読みとれなかったときには、TC ∗を表示します。
ドロップフレームモード運用しているときは、秒とフレームの間の「:」（コロン）が「.」（ドット）になります。

tc：

タイムコード値（フレーム桁を 24 フレーム変換して表示）
タイムコード値が DVCPRO/DV 端子から正しく読みとれなかったときには、tc ∗を表示します。
ドロップフレームモード運用しているときは、秒とフレームの間の「:」（コロン）が「.」（ドット）になります。

UB：

ユーザーズビット値
ユーザーズビット値が DVCPRO/DV 端子から正しく読みとれなかったときには、UB ∗を表示します。

FR：

撮影するフレームレート情報

FR60I -：	60i インターレースモード（60 フィールド / 秒）
FR60P -：	60P プログレッシブモード（60 フレーム / 秒）
FR30P -：	30P プログレッシブモード（30 フレーム / 秒）
FR24P ∗：	24P プログレッシブモード（24 フレーム / 秒）
FR24PA ∗：	24P アドバンスモード（24 フレーム / 秒）
FR50I：	50i インターレースモード（50 フィールド / 秒）
FR50P：	50P プログレッシブモード（50 フレーム / 秒）
FR25P：	25P プログレッシブモード（25 フレーム / 秒）

∗：FR24P と FR24PA のモードのときは、最終けたにフレーム変換のシーケンス情報を表示します。

TC、tc、UB は、TC IN 入力にロックしている場合、白抜き文字 TC → TC になります。

（次ページにつづく）

2　ワーニング情報表示
REMOTE：
ワイヤレスリモコンの機器設定が違う場合、点滅します。
P2（斜線）：
P2 カードが挿入されていないときや記録禁止状態のときに点滅します。
P2 FULL：
P2 カードの残量がないときに点滅します。
P2 LACK：
ループレックモードで P2 カードの残量が不足しているときに点滅します。
（電池マーク）：
内蔵時計用の内蔵電池が消耗しているときに点灯します。
- 「内蔵電池の充電」(➔ Vol. 1 の 26 ページ)

3　バックアップ用機器の状態表示
DVCPRO/DV 端子に接続されている、バックアップ機器の状態を表示します。
設定メニュー OTHER FUNCTIONS 画面の 1394 CONTROL 項目を OFF に設定していると表示されません。

1394 ●	：記録
1394 ❚❚	：記録待機
1394 （斜線）	：バックアップ機器が制御できない状態
1394	：バックアップ機器が未接続
1394 −−	：バックアップ機器は接続されていますが、記録や記録待機状態になっていない

4　記録フォーマット、およびシステムモード表示
- システムモード
  1080i
  720P
  480i
  576i
- 記録フォーマット
  - システムモードが 1080i、720P のとき
    AVC-I 100：AVC-Intra 100 フォーマット
    AVC-I 50：AVC-Intra 50 フォーマット
    DVCPROHD：DVCPRO HD フォーマット
  - システムモードが 480i（576i）のとき
    DVCPRO50 フォーマット、
    DVCPRO フォーマット、DV フォーマット

5　AUTO/MANUAL スイッチ動作表示
AUTO/MANUAL スイッチを AUTO にしたとき、表示します。

6　情報表示
状況に応じて、下記の情報を表示します。
- オートホワイトバランスやオートブラックバランスの動作状態を表示
- 警告表示、エラー表示
- 各スイッチやボタン操作の情報
- 「中央部の情報表示」（➔ 125 ページ）

7　システム周波数表示
60：59.94 Hz モードのとき
50：50 Hz モードのとき

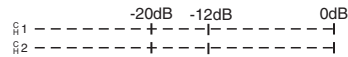
8　レターボックス記録表示
記録フォーマットが 480i/576i のとき、設定メニュー SYSTEM SETUP 画面の ASPECT CONV 項目で LETTER BOX を選択してレターボックス記録を行っているときに表示します。

9　Y GET の輝度表示
Y GET のとき、画面中央付近に表示される枠内の映像レベルを 0% 〜 109% で表示します。

10 撮影 / 記録・再生フレームレート表示
Native 記録のとき、撮影フレーム数と、記録・再生のフレーム数を表示します。
例) 60:24PN（60P 撮影のバリアブルフレームレート 24PN 記録）
再生では、2:3 プルダウンで 24P over 60P となり、24/60 倍速スロー再生であることを示します。
通常記録のときは撮影フレームレートのみを表示します。
例) 24PA（24PA での 2:3:3:2 プルダウン over60i 記録）

11 オーディオリミッタ表示
CH1、CH2 または CH3、CH4 にリミッタが働く設定になっているときに表示します。

12 オーディオレベルメーター表示

```
        -20dB  -12dB          0dB
CH1 − − − − − − − + − − − ⊢ − − − − − − − ⊣
CH2 − − − − − − − + − − − ⊢ − − − − − − − ⊣
```

USER ボタンに MAG A. LVL（レベルメーターの拡大表示）を割り当てることにより、拡大表示に切り替えることができます。
- 「オーディオ拡大表示」（➔ 55 ページ）

また、LVL METER を割り当てた USER ボタンを押すと、押している間レベルメーター表示と音声出力（1394 を除く）の CH1/2 と CH3/4 とを切り替えることができます。
- 「USER ボタンの活用」（➔ 39 ページ）

13 オーディオ記録不可表示
VFR（バリアブルフレームレート）モードのNative 記録時、またはインターバル記録、ワンショット記録時、オーディオを記録できない場合に表示します。

14 シャッタースピード表示
シャッタースピードを表示します。
シンクロスキャンのときは、設定メニューSCENE FILE 画面のSYNC SCAN TYPE 項目で設定されている表示（時間（分数）表示、または開角度のイメージでの表示）となります。

15 DRS 表示
ダイナミックレンジストレッチャー機能が動作しているときに表示します。

16 アイリス表示
F 値を表示します。

17 オートアイリス制御表示
STD： 標準オートアイリス制御
SPOT： スポットライト用のオートアイリス制御
BACK： 逆光補正用のオートアイリス制御

18 ズームポジション表示
Z00（広角最大）～ Z99（望遠最大）でズームポジションを表示します。
設定メニューDISPLAY SETUP 画面のZOOM･FOCUS 項目で単位をmm に切り替えられます。

19 フォーカス制御情報表示
99 ～ 00 でフォーカス制御情報を表示します。
オートフォーカスの時はAF、マニュアルフォーカスの時はMF と表示されます。また、設定メニューSW MODE 画面のMF ASSIST 項目がON の時のマニュアルフォーカス時はMA と表示されます。マクロ制御に設定している時は、AF､MF またはMA が白黒反転表示になります。
95（被写体までの距離：無限遠）
：
00（被写体までの距離：約5 cm）
ズームポジションにより、マクロ範囲にならないことがあります。
また、ズームポジションにより、マクロ範囲の下限値が異なることがあります。設定メニューDISPLAY SETUP 画面のZOOM･FOCUS 項目で、単位をfeet またはm に切り替えられます。

20 日付と時刻表示

月：
JAN（1 月）、FEB（2 月）、MAR（3 月）、APR（4 月）、MAY（5 月）、JUN（6 月）、JUL（7 月）、AUG（8 月）、SEP（9 月）、OCT（10 月）､NOV（11 月）､DEC（12 月）
日
年：2000…2037
時
分
秒

R mmm dd yyyy hh:mm:ss
タイムスタンプ記録を表示

21 推奨ND フィルター表示
現在の撮影条件下で、推奨するND フィルターを表示します。

22 ND フィルター表示
選択しているND フィルターを表示します。

23 ゲイン表示
設定されている映像アンプのゲイン値を表示します。

24 WHITE BAL スイッチポジション表示
現在選ばれているポジションを表示します。また、AWB がプリセット時のホワイトバランスの動作を表示します。また、ATW（自動追尾方式のオートホワイトバランス）モードのときはATW と表示し、ATW のLOCK 状態のときは、LOCK と表示します。

25 FBC 表示
FBC 機能が動作しているときに、表示します。

26 手ぶれ補正表示
OIS ボタンを押し、手ぶれ補正モードが設定されているとき表示します。

27 シーンファイル名表示
SCENE FILE（F1 ～ F6）のシーンファイル名を表示します。

（次ページにつづく）

28 バッテリー残量表示

バッテリーの残量が少なくなるにつれ、 → → → と変わります。容量がなくなると、（ ）が点滅します。

（AC アダプター使用時に 以外が表示される場合がありますが、問題ありません）

- 低温、高温になるところや、長時間ご使用にならなかった場合は、バッテリー残量表示が正しく表示されないことがあります。
  バッテリー残量を正しく表示させるには、バッテリーを満充電してから使い切り、再度充電してください。（この操作を行っても、低温、高温になるところで長時間使用したバッテリーや、何度も充電を繰り返したバッテリーでは、バッテリー残量表示を正しく表示できないことがあります）
- 使用状況によってバッテリー残量表示の時間は変わりますので、目安にしてください。

29 デジタルズーム表示

デジタルズーム倍率を表示します。

D2×：2 倍
D5×：5 倍
D10×：10 倍

30 ワンクリップレックモードの状態表示

1 − CLIP：
ワンクリップレックで、新たなクリップがこれから記録される状態

1 ＊ CLIP：
ワンクリップレックで、前のクリップに連結して記録が可能な状態

31 メディア残量表示

- 設定メニュー DISPLAY SETUP 画面の P2CARD REMAIN 項目を ONE-CARD に設定すると、現在記録対象の P2 カード 1 枚の残量の左側にスロット番号を表示します。TOTAL に設定すると 2 枚の残量合計を表示します。
- なお、モードチェック (MODE CHK) では ONE-CARD と TOTAL が入れ替わって表示されます。
- 残量の計算中、および USB デバイスモードでは無表示になります。ループレック中は、LOOP と表示されます。
- ループレック中のモードチェック (MODE CHK) では、ループレックで記録できる標準的な記録時間を表示します。
- 残量は、0 ～ 999 分の 1 分単位表示です。999 分以上は 999 分と表示されます。
- 残量が 2 分以下になると表示が点滅します。

32 メディア情報表示

P2 カードが挿入されているカードスロット、および基本情報を表示します。

1 **点灯**：記録可能な P2 カード
1 **緑色点灯**：記録対象の P2 カード
1 **点滅**：カード認識中
- ：カード未挿入
P ：ライトプロテクトがかかっている
F ：残量なし
X ：認識不可
E ：不正なフォーマットの P2 カード（フォーマットすれば、正常になります）

33 記録・再生の動作状態表示

REC：記録
PAUSE：記録待機
❚❚：再生一時停止
▶：再生
❚▷（◁❚）：スロー再生（逆方向スロー再生）
❚❚❚▷（◁❚❚❚）：コマ送り再生（逆方向コマ送り再生）
▶▶（◀◀）：
早送り / 早送り再生（早戻し / 早戻し再生）
×▷ / ×▷▷（×◁ / ×◁◁）：
可変速サーチ（逆方向可変速サーチ）
CLIP ❚❚ ▶（CLIP ◀ ❚❚）：
クリップ送り（クリップ戻し）、クリップ単位での頭出し
CLIP &T ❚❚ ▶（CLIP &T ◀ ❚❚）：
クリップとテキストメモ単位の送り（戻し）での頭出し（メニュー OTHER FUNCTIONS 画面の SEEK SELECT 項目を CLIP&T に設定しているとき）
START:
ワンクリップレックで、新たなクリップを記録開始したときに表示します。
END:
ワンクリップレックで、クリップの連結を終了したときに表示します。

DISPLAY OFF の状態では、REC、START、END 表示のみ右上に表示されます。また、プリレック、ループレック、インターバル記録、ワンショット記録が設定されている場合も右上に表示されます。

特殊記録状態表示

設定メニュー RECORDING SETUP 画面の REC FUNCTION 項目を INTERVAL、ONE SHOT、LOOP に設定しているとき、または PREREC MODE 項目を ON に設定しているときに表示します。

L－： LOOP（ループレック）
I－： INTERVAL（インターバル記録）、ONE SHOT（ワンショット記録）
P－： PRE REC（プリレック）

中央部の情報表示

情報表示(➔ 122ページ)には以下のものがあります。

P2 カード記録・再生の情報表示

BOS
ストリームの最初です。これ以上、逆方向再生できません。

CANNOT PLAY
再生できないときに表示します。
CARD ERR（1）（2）（1/2）：
数字のスロットの P2 カード異常
UPDATING：カード情報読み取り中

CANNOT REC
START/STOP ボタンを押しても収録開始できないときに表示されます。

EOS
ストリームの終わりです。これ以上、正方向再生できません。

PRE REC ON (OFF) (INVALID)
プリレックを割り当てた USER ボタンを押した時表示されます。

SHOT MARK ON (OFF)（INVALID）
SHOT MARK を割り当てた USER ボタンを押したときに表示されます。

SLOT SEL（INVALID）
SLOT SEL を割り当てた USER ボタンを押したとき表示されます。

TEXTMEMO（INVALID）
TEXTMEMO を割り当てた USER ボタンを押したときに表示されます。

VFR ON NO AUDIO RECORDING
バリアブルフレームレート撮影で、音声信号が記録されないとき、表示されます。

エラーと警告表示

本機や P2 カードなどに異常が発生した場合に表示します。一度電源 OFF にしても直らない場合は、表示の内容に従ってカードを交換するか、もしくはお買い上げの販売店へご相談ください。

1394
1394 接続や信号に異常が発生したときに表示します。
1394 INITIAL ERROR：接続異常
1394 INPUT ERROR：入力異常
1394 INPUT ERROR（OTHER FORMAT）：（入力フォーマット違い）
COPY INHIBITED：
DVCPRO/DV 端子から DV フォーマットで入力しているとき、コピーガードされた信号が入力されている。

CLIP DISCONTINUED
ワンクリップレックで、連結クリップとしての整合性がとれず、次のクリップ記録時にクリップの連結ができない場合に表示します。

DIR ENTRY NG CARD
P2 カードのディレクトリー配置が不正規となっているため、動作は継続しますが、正常に記録できないことがあります。速やかにカードのバックアップを取り、フォーマット後ご使用ください。

EXTERNAL1394 DISCONNECT
設定メニュー OTHER FUNCTIONS 画面の 1394 CONTROL 項目を EXT に設定して、DVCPRO/DV 端子に外部機器を接続しないで撮影を行ったときに表示します。

FAN STOPPED
ファンが停止しています。
すみやかに電源を切って使用を中止し、販売店にご相談ください。

FAN STOPPED HIGH TEMPERATURE
ファンの停止により、内部が高温になっています。
電源が自動的に切れます。
使用を中止し、販売店にご相談ください。

FORMAT ERR !
P2 規格に準拠していないカードです。

INCOMPATIBLE CARD
規格が違うカードなので、使用することができません。

LOW BATTERY
バッテリー残量がなくなったときに表示します。

PULL DOWN ERROR：
24P などのとき、映像プルダウンシーケンスの異常

REC WARNING
記録時に異常が生じたときに表示します。再度記録してください。それでも警告が出る場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
CARD ERR（1）（2）（1/2）：
数字のスロットの P2 カード異常
- 警告が続く場合は電源 OFF にしてください。
- 再度記録しても警告が出る場合は、別のカードに取り替えてください。

ERROR：その他
OVER MAX# CLIPS：
1 枚の P2 カードに記録できるクリップ数の最大値（1000 個）に達したため記録を停止した。
REC RAM OVERFLOW：
記録用メモリーのオーバーフロー

RUN DOWN CARD
P2 カードの規定の書き換え回数を超えているため、動作は継続しますが、正常に記録または再生されないことがあります。
P2 カードの交換をお勧めします。

SYSTEM ERROR
システムに異常が発生したときに表示します。一度電源 OFF にしたあと、再度 ON にしてください。
CAM LENS ERROR：カメラレンズの異常
CAM MICON ERROR：
カメラマイコン応答なし
P2 CONTROL ERROR：P2 制御異常
P2 MICON ERROR：P2 マイコン応答なし

TEMPORARY PAUSE
IRREGULAR FRM SIG：
GENLOCK 入力などの基準信号が乱れ、記録を一時中断しているときに表示します。
GENLOCK IN 端子の入力信号を確認してください。

TURN POWER OFF
カードをアクセス中に抜いて異常が発生したときやシステムモードを切り替えたあとなどに表示します。
電源を入れ直してください。

カメラ系状態表示（ABC アルファベット順）

ABB
ABB 動作表示

ATW ACTIVE
ATW 動作中に AWB ボタンを押したときに表示します。

ATW（ATW LOCK）
WHITE BAL スイッチを B に切り替えたとき、ATW が割り当てられている場合に表示します。

AWB
AWB 動作表示

AWB P3.2K/AWB P5.6K
WHITE BAL スイッチを PRST の位置にしたとき、PRST に割り当てた色温度を表示します。また、PRST 位置で AWB を実行しようとしたとき表示します。

BACK LIGHT
アイリス制御に BACK LIGHT を割り当てた USER ボタンを押して、状態を切り替えたときに表示されます。

DIAL：FRAME RATE（SHUTTER/SYNCHRO SCAN/LOCK）
DIAL SEL ボタンで SHTR/F.RATE ダイヤルを切り替えたときに表示します。

DRS ON（OFF）
DRS の動作を切り替えたことを表示します。

D.ZOOM 10x（2x/5x/OFF/INVALID）
デジタルズーム動作を切り替えたときに表示します。

FBC ON（OFF）
FBC の動作を切り替えたときに表示します。

GAIN ** dB
GAIN を切り替えたとき表示します。

IRIS：MANUAL（AUTO）
アイリスの動作を切り替えたときに表示します。

OIS ON（OFF）
手ぶれ補正機能を切り替えたことを表示します。

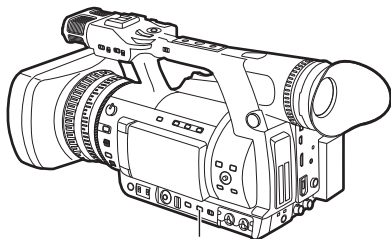
SCENE ******
SCENE FILE ダイヤルを回してシーンファイルを切り替えたときそのシーンファイル名を表示します。

SHUTTER 1/ ****（OFF）
シャッタースピードを切り替えたときに表示します。

SPOT LIGHT
アイリス制御に SPOT LIGHT を割り当てた USER ボタンを押して、状態を切り替えたときに表示されます。

VFR ON（OFF）
VFR の動作を切り替えたときに表示します。

撮影状態の確認と表示

- 記録待機、または記録中に DISP/MODE CHK ボタンを押したままにすると、各種撮影機能の設定状態、USER ボタンに割り当てた機能の一覧など、すべての情報が表示されます。ボタンから手を離すと通常の表示に戻ります。
- 記録待機、または記録中に DISP/MODE CHK ボタンを押すと、すべての表示が OFF になります。もう一度押すと通常の表示に戻ります。
- 電源 OFF にする、またはメディアや動作モードを切り替えても維持されます。
- ビューファインダー / 液晶モニターに表示する次の項目は、DISP/MODE CHK ボタンを押したときや、設定メニュー DISPLAY SETUP 画面の OTHER DISPLAY 項目の設定により表示します。

DISP/MODE CHK ボタン

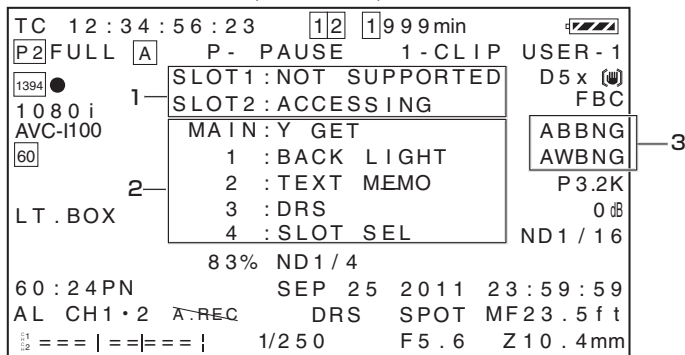
No	表示項目の名称	モードチェック (MODE CHK) で表示される項目に○	DISPLAY OFF で消える項目に○	OTHER DISPLAY 項目の設定での表示、非表示 －：影響されない、○：表示される、×：消える			その他のメニュー項目によって個別に非表示にできる －：影響されない
				ALL	PARTIAL	OFF	
1	タイムコード表示	○	消えない	－	－	－	－
2	ワーニング情報表示	○	消えない	－	－	－	CARD&BATTERY 項目 *1
3	バックアップ用機器の状態表示	○	消えない	－	－	－	－
4	記録フォーマット、およびシステムモード表示	○	○	○	×	×	－
5	AUTO/MANUAL スイッチ動作表示	○	○	○	○	×	－
6	情報表示	×	消えない	－	－	－	－
7	システム周波数表示	○	○	○	×	×	－
8	レターボックス記録表示	○	○	－	－	－	－
9	Y GET の輝度表示	○	消えない	－	－	－	－
10	撮影 / 記録・再生フレームレート表示	○	○	○	○	×	－
11	オーディオリミッタ表示	○	○	○	×	×	－
12	オーディオレベルメーター表示	○	○	－	－	－	LEVEL METER 項目
13	オーディオ記録不可表示	○	○	－	－	－	－
14	シャッタースピード表示	○	○	○	○	×	－
15	DRS 表示	○	○	○	○	×	－
16	アイリス表示	○	○	○	○	×	－
17	オートアイリス制御表示	○	○	○	○	×	－
18	ズームポジション表示	○	○	－	－	－	ZOOM・FOCUS 項目
19	フォーカス制御情報表示	○	○	－	－	－	ZOOM・FOCUS 項目
20	日付と時刻表示	○	○*2	－	－	－	DATE/TIME 項目
21	推奨 ND フィルター表示	○	○	○	○	×	－
22	ND フィルター表示	○	○	○	×	×	－
23	ゲイン表示	○	○	○	○ 0 dB は表示しない	×	－
24	WHITE BAL スイッチポジション表示	○	○	○	○ ATW、LOCK、P3.2K、P5.6K のみ表示	×	－
25	FBC 表示	○	○	○	○	×	－
26	手ぶれ補正表示	○	○	○	○	×	－
27	シーンファイル名表示	○	○	○	×	×	－
28	バッテリー残量表示	○	○ 残量が少なくなると表示	－	－	－	CARD&BATTERY 項目
29	デジタルズーム表示	○	○	－	－	－	－
30	ワンクリップレックモードの状態表示	○	○	○	○	× 新たなクリップの記録開始と終了時には表示	－

No	表示項目の名称	モードチェック (MODE CHK) で表示される項目に○	DISPLAY OFF で消える項目に○	OTHER DISPLAY 項目の設定での表示、非表示 ー:影響されない、○:表示される、×:消える			その他のメニュー項目によって個別に非表示にできる ー:影響されない
				ALL	PARTIAL	OFF	
31	メディア残量表示	○	○ 残量が少なくなると表示	ー	ー	ー	CARD&BATTERY 項目
32	メディア情報表示	○	○ SLOT SEL 実行では点灯	ー	ー	ー	CARD&BATTERY 項目
33	記録・再生の動作状態表示	○	○ 記録中と特殊記録モード時のみ右上に表示	○	○	× 記録中と特殊記録モード時のみ右上に表示	ー

○ ：表示する
× ：表示しない
ー ：他の設定により表示を行います。

*1：P2 カード未挿入時の警告のみ非表示
*2：タイムスタンプ表示 R が表示されているときは DISP/MODE CHK ボタンを押しても消えません。

モードチェック (MODE CHK) での表示

モードチェック (MODE CHK) ではほとんどの情報が表示されます。
下記の 1 ～ 3 については、モードチェック (MODE CHK) 時のみ表示されます。

1　**P2 カードスロット状態表示**
P2 カードスロット 1/2 の各状態を表示します。
ACTIVE：
READ/WRITE 可能なカード（記録対象含む）
ACCESSING：
現在 READ/WRITE 中のカード
INFO READING：
カードを認識中
FULL：記録残容量がない P2 カード
PROTECTED：
ライトプロテクト状態の P2 カード
NOT SUPPORTED：
使用できないカード、認識できないカード
FORMAT ERROR：
正規のフォーマットがされていない P2 カード
NO CARD：
カードが挿入されていない
表示なし：USB DEVICE モード中

2　**USER ボタンの割り当て情報表示**
各 USER ボタンに割り当てられている機能の情報を表示します。
• 「USER ボタンの活用」（➔ 39 ページ）

3　**AWB、ABB 異常表示**
AWB および ABB が正しく動作しなかったとき、モードチェック (MODE CHK) でその状態を表示します。

SCENE FILE 画面

項目	設定内容	備考
LOAD/SAVE/INIT	現在のシーンダイヤル位置（F1 ～ F6 のうちのひとつ）に割り付けられたシーンファイルの設定値を、読み出し、保存、初期化します。 **LOAD：** 本機内メモリーに保存したデータを読み出します。 **SAVE：** 本機内のメモリーに現在の値を保存します。 **INITIAL：** 工場出荷値に戻します。	• 設定を変更しても、現在のシーンダイヤル位置以外のシーンファイルには影響はありません。 • REC SIGNAL 項目が 1394 のときは、設定できません。 • ワンクリップレックのクリップ連結継続中は、設定できません。
VFR	1080i および 720P でバリアブルフレームレート（VFR）モードの許可、禁止を設定します。 **ON：** VFR が動作します。 **OFF：**[*1] VFR は動作しません。	• システムモードが 480i/576i では表示されません。 • REC SIGNAL 項目が 1394 のときは、設定できません。 • 1080i で DVCPRO HD 記録のときは CAMERA MODE が 60i、50i 以外の時は設定できません。
FRAME RATE	1080i および 720P で VFR 項目が ON のとき、撮影の間隔および露光時間を切り替えます。 • 1080-59.94i： 1、2、4、6、9、12、15、18、20、21、22、24、25、26、27、28、30 FRAME • 1080-50i： 1、2、4、6、9、12、15、18、20、21、22、23、24、25 FRAME • 720-59.94P： 1、2、4、6、9、12、15、18、20、21、22、24、25、26、27、28、30、32、34、36、40、44、48、54、60 FRAME • 720-50P： 1、2、4、6、9、12、15、18、20、21、22、23、24、25、26、27、28、30、32、34、37、42、45、48、50 FRAME	• VFR 項目が ON のときのみ設定できます。 • REC SIGNAL 項目が 1394 のときは、設定できません。 • 24 フレームに切り替えたとき、画面が一瞬乱れる場合があります。
SYNC SCAN TYPE	シンクロスキャンシャッターの表示を選択します。 **sec：** シャッタースピードを分数で表示します。 **deg：** シャッターの開角度の目やすを表示します。	• 設定を切り替えたとき、明るさが変わる場合があります。
(SYNCHRO SCAN)	テレビ画面を撮影するときなどに使用するシンクロスキャンシャッターのスピードを表示します。 • ここでは表示のみ行います。設定は、SHTR/F.RATE ダイヤルで行ってください。 • 設定された値（表示される値）は、現在のシーンファイルに割り当てられ LOAD/SAVE/INIT 項目の対象となります。 「SYNCHRO SCAN の設定の仕方」（➔ 50 ページ） **1/60.0**	• シンクロスキャンモードに設定されていない場合は、青色で表示されます。 また、SHTR/F.RATE ダイヤルでの設定もできません。
DETAIL LEVEL	画像の輪郭補正（水平垂直の両方向）の強弱の調整を行います。 －7 …0[*1]… +7	
V DETAIL LEVEL	画像垂直方向の輪郭補正の強弱の調整を行います。 －7 …0[*1]… +7	

*1：SENCE FILE ダイヤルが F1 の場合の工場出荷値です。
＿＿ は工場出荷値です。

SCENE FILE 画面（つづき）

項目	設定内容	備考
DETAIL CORING	ディテール信号のノイズを除去するレベルを調整します。 －7 …0 *1… +7 • －方向にすると鮮明な画像になりますが、ノイズも多少増えます。 • ＋方向にするとノイズが少なくなります。	
CHROMA LEVEL	クロマレベルの調整を行います。 －7 …0 *1… +7	
CHROMA PHASE	クロマ位相の微調整を行います。 －7 …0 *1… +7	
COLOR TEMP Ach	色温度の微調整（ホワイトバランス Ach の調整を行った後の微調整）を行います。 －7 …0 *1… +7	
COLOR TEMP Bch	色温度の微調整（ホワイトバランス Bch の調整を行った後の微調整）を行います。 －7 …0 *1… +7	
MASTER PED	映像の基準とする黒のマスターペデスタルの調整を行います。 －100 …+15 *1… +100	• OPERATION レバーを ▲ ▼ 方向に倒した状態を続けると、値が早く変化します。
A. IRIS LEVEL	AUTO IRIS 目標値の設定を行います。 －10 …0 *1… +10	
DRS	DRS（ダイナミックレンジストレッチャー）機能を、動作させるかどうかを設定します。 ON、OFF*1	• 1080i でご使用の場合、24P、30P、25P、および VFR（バリアブルフレームレート）で撮影しているときは、設定できません。
DRS EFFECT	DRS（ダイナミックレンジストレッチャー）機能の高輝度部の圧縮レベルを設定します。 通常の撮影では白飛びする高輝度な部分の映像信号レベルを圧縮することにより、ダイナミックレンジを拡大することができます。 1、2、3 *1 • 数値が大きいほど、高輝度部の圧縮レベルが大きくなり、暗部のノイズも大きくなります。	
GAMMA	ガンマカーブを選択します。 HD NORM : *1 HD 撮影に適したガンマ設定です。 LOW : 低輝度部の傾きがゆるやかなガンマカーブを使用して、落ち着きのある映像にします。 SD NORM : DVX100 シリーズを継承した通常の映像設定です。 HIGH : 低輝度部の傾きが急なガンマカーブを使用して、暗い部分の階調を広げて明るい感覚の映像にします。コントラストはソフトになります。 B.PRESS : LOW よりコントラストをよりシャープにします。 CINELIKE D : 映画感覚の映像に仕上げるガンマカーブを使用します。 CINELIKE V : コントラスト重視の映画感覚の映像に仕上げるガンマカーブを使用します。 • CINE-LIKE ガンマを選択したときは、その特徴を十分に活かすために、レンズ絞りは通常の映像レベルより低く（約 1/2）することをお勧めします。	• DRS が動作中は、設定を変更しても映像は変化しません。

*1: SENCE FILE ダイヤルが F1 の場合の工場出荷値です。
____ は工場出荷値です。

SCENE FILE 画面（つづき）

項目	設定内容	備考
KNEE	白飛びを抑えるために、MOS センサーが受光した高輝度の映像信号を圧縮するレベル（ニーポイント）を設定します。 AUTO：*1 受光した信号に応じて自動で設定します。 HIGH： 高めの設定（約 100 % から圧縮を開始） MID： 中間の設定（約 90 % から圧縮を開始） LOW： 低めの設定（約 80 % から圧縮を開始）	• DRS が動作中は、設定を変更しても映像は変化しません。
MATRIX	マトリックステーブルを選択して、撮影時の色を表現します。 NORM 1：*1 屋外やハロゲンランプの光源で撮影を行うときに適した色を表現します。 NORM 2： NORM1 より鮮やかな色を表現します。 FLUO： 蛍光灯下の屋内で撮影を行うときに適した色を表現します。 CINE-LIKE： 映画感覚の撮影を行うときに適した色を表現します。	
SKIN TONE DTL	肌色ディテールの ON/OFF を切り替えます。 ON にすると、肌色部分のディテールが減少し、肌のざらざら感を少なくします。 ON*1、OFF	
V DETAIL FREQ	垂直方向のディテールを設定します。 THIN：*1 ディテールを細くします。 MID： ディテールを少し太くします。 THICK： ディテールを太くします。 • THIN や MID に設定してプログレッシブモードで撮影した映像を、通常のモニターテレビ（60i (50i)：インターレース）で再生した場合、水平の線や水平に近い斜めの線に、ちらつき感が生じます。プログレッシブの環境で再生する場合や、編集などの後処理を行う場合は、THIN や MID に設定することで、THICK に設定したときよりも高解像度の映像が得られます。	
NAME EDIT	SCENE FILE ダイヤルで選択されているシーンファイルの名前を編集します。	

*1：SENCE FILE ダイヤルが F1 の場合の工場出荷値です。
____ は工場出荷値です。

SYSTEM SETUP 画面

項目	設定内容	備考
SYSTEM MODE	本機の信号フォーマットを設定します。 1080-59.94i、1080-50i、720-59.94P、720-50P、480-59.94i、576-50i • 設定を変更すると「TURN POWER OFF」と表示されます。一度本機の電源を OFF にし、再度電源を ON にしてください。	• ワンクリップレックのクリップ連結継続中は、設定できません。
REC SIGNAL	DVCPRO フォーマット時に、入力信号を選択します。 CAMERA： 本機のカメラ撮影信号を記録します。 1394： DVCPRO/DV 端子の入力信号を記録します。 • 電源をONにしたときは、常にCAMERAに設定されます。	• REC FORMAT 項目が AVC-Intra や DVCPROHD の Native 記録のときは、設定できません。 • ワンクリップレックのクリップ連結継続中は、設定できません。
REC FORMAT	記録のコーデック、および撮影と記録のモードを選択します。 ■ SYSTEM MODE が 1080-59.94i の場合 AVC-I100/60i、AVC-I100/30PN、AVC-I100/24PN： AVC-I 100 コーデックで記録します。撮影・記録はそれぞれ 60i、30PN（Native 記録）、24PN（Native 記録）となります。 AVC-I 50/60i、AVC-I 50/30PN、AVC-I 50/24PN： AVC-I50 コーデックで記録します。撮影・記録はそれぞれ 60i、30PN（Native 記録）、24PN（Native 記録）となります。 DVCPROHD/60i： DVCPRO HD コーデックで記録します。撮影モードは CAMERA MODE 項目で設定できます。記録は 60i 固定です。 ■ SYSTEM MODE が 1080-50i の場合 AVC-I100/50i、AVC-I100/25PN： AVC-I 100 コーデックで記録します。撮影・記録はそれぞれ 50i、25PN（Native 記録）となります。 AVC-I 50/50i、AVC-I 50/25PN： AVC-I50 コーデックで記録します。撮影・記録はそれぞれ 50i、25PN（Native 記録）となります。 DVCPROHD/50i： DVCPRO HD コーデックで記録します。撮影モードは CAMERA MODE 項目で選択できます。記録は 50i 固定です。	• SYSTEM MODE 項目が 1080i または 720P で、REC SIGNAL が 1394 のときは、設定できません。 • ワンクリップレックのクリップ連結継続中は、設定できません。

____ は工場出荷値です。

項目	設定内容	備考
REC FORMAT（つづき）	■ SYSTEM MODE が 720-59.94P の場合 **AVC-I100/60P、AVC-I100/30PN、AVC-I100/24PN：** AVC-I 100 コーデックで記録します。撮影・記録はそれぞれ 60P、30PN（Native 記録）、24PN（Native 記録）となります。 **AVC-I 50/60P、AVC-I 50/30PN、AVC-I 50/24PN：** AVC-I50 コーデックで記録します。撮影・記録はそれぞれ 60P、30PN（Native 記録）、24PN（Native 記録）となります。 **DVCPROHD/60P、DVCPROHD/30PN、DVCPROHD/24PN：** DVCPRO HD コーデックで記録します。撮影・記録はそれぞれ 60P、30PN（Native 記録）、24PN（Native 記録）となります。 ■ SYSTEM MODE が 720-50P の場合 **AVC-I100/50P、AVC-I100/25PN：** AVC-I 100 コーデックで記録します。撮影・記録はそれぞれ 50P、25PN（Native 記録）となります。 **AVC-I 50/50P、AVC-I 50/25PN：** AVC-I50 コーデックで記録します。撮影・記録はそれぞれ 50 P、25PN（Native 記録）となります。 **DVCPROHD/50P、DVCPROHD/25PN：** DVCPRO HD コーデックで記録します。撮影・記録はそれぞれ 50P、25PN（Native 記録）となります。 ■ SYSTEM MODE が 480-59.94i の場合 **DVCPRO50/60i、DVCPRO/60i、DV/60i：** それぞれ DVCPRO50、DVCPRO、DV のコーデックで記録します。撮影モードは CAMERA MODE 項目で選択できます。記録は 60i 固定です。 ■ SYSTEM MODE が 576-50i の場合 **DVCPRO50/50i、DVCPRO/50i、DV/50i：** それぞれ DVCPRO50、DVCPRO、DV のコーデックで記録します。撮影モードは CAMERA MODE 項目で選択できます。記録は 50i 固定です。	• SYSTEM MODE 項目が 1080i または 720P で、REC SIGNAL が 1394 のときは、設定できません。 • ワンクリップレックのクリップ連結継続中は、設定できません。
CAMERA MODE	1080i の DVCPRO HD コーデックおよび SD モードのときのカメラ撮影モードを設定します。 · 1080-59.94i、480-59.94i のとき **60i、30P、24P、24PA** · 1080-50i、576-50i のとき **50i、25P**	• SYSTEM MODE 項目が 720P に設定されているときは表示されません。 • 以下の場合は、設定できません。 · REC SIGNAL 項目が 1394 に設定されているとき · SYSTEM MODE 項目が 1080i で、REC FORMAT 項目が AVC-Intra コーデックまたは VFR 項目が ON のとき · ワンクリップレックのクリップ連結継続中のとき
SCAN REVERSE	画像の上下左右が反転するスキャンリバース撮影機能の ON/OFF を設定します。（➔ 35 ページ） **ON、OFF**	

＿＿ は工場出荷値です。

SYSTEM SETUP 画面（つづき）

項目	設定内容	備考
ASPECT CONV	480i、576i で記録する映像のアスペクト比を選択します。 SIDE CROP： サイドクロップ（左右両端をカットします） LETTER BOX： レターボックス（上下に黒い帯を追加します） SQUEEZE： スクイーズ（水平方向に圧縮します）	• SYSTEM MODE 項目が 1080i、720P のときは、設定できません。 • ワンクリップレックのクリップ連結継続中は、設定できません。
SETUP	480i 映像信号のセットアップレベルを設定します。 0%： 出力、記録信号ともセットアップ 0% になります。 7.5% A： 出力信号はセットアップ 7.5 %、記録信号はセットアップ 0 % になります。	• 1080-50i、720-50P、576-50i では、表示されません。
PC MODE SELECT	外部機器を USB 接続したときの本機の PC MODE 動作を設定します。 USB HOST： 外部ハードディスクドライブを本機に USB2.0 で接続して使用するモードを選択します。（➔ 111 ページ） USB DEVICE： パーソナルコンピューターなどに本機を USB2.0 で接続して、P2 カードをマスストレージとして使用するモードを選択します。（➔ 109 ページ）	

____ は工場出荷値です。

SW MODE 画面

項目	設定内容	備考
LOW GAIN	GAIN スイッチの L 位置に割り当てるゲイン値を設定します。 0dB、3dB、6dB、9dB、12dB、15dB、18dB	• VFR 時、フレームレートを 4FRAME 以下に設定しているときは、0 dB 固定動作となります。
MID GAIN	GAIN スイッチの M 位置に割り当てるゲイン値を設定します。 0dB、3dB、6dB、9dB、12dB、15dB、18dB	• VFR 時、フレームレートを 4FRAME 以下に設定しているときは、0 dB 固定動作となります。
HIGH GAIN	GAIN スイッチの H 位置に割り当てるゲイン値を設定します。 0dB、3dB、6dB、9dB、12dB、15dB、18dB	• VFR 時、フレームレートを 4FRAME 以下に設定しているときは、0 dB 固定動作となります。
SUPER GAIN	USER ボタンに割り当てるスーパーゲインを設定します。 24dB、30dB BOTH： 押すたびに 24dB → 30dB → OFF のように切り替わります。	• VFR 時、フレームレートを 4FRAME 以下に設定しているときは、0 dB 固定動作となります。
ATW	ATW（自動追尾式ホワイトバランス）機能を、WHITE BAL スイッチに割り当てることができます。（➔ 33 ページ） Bch： WHITE BAL スイッチを B 位置にしたときに、ATW 機能を動作させせます。 OFF： WHITE BAL スイッチには ATW 機能を割り付けません。	• WHITE BAL スイッチを B 位置にしてこのメニューを Bch に設定しているとき、ATW を割り当てた USER ボタンを押しても、ATW 動作を OFF にすることはできません。 • VFR 時、フレームレートを 4FRAME 以下に設定しているときは、ATW は動作しません。
HANDLE ZOOM	HANDLE ZOOM スイッチの各位置に割り当てる、ズームスピードを設定します。 L/OFF/H： 1/2/3 の各位置に、LOW（低速）/OFF/HIGH（高速）を設定します。（OFF は、ズーム動作を行いません。） L/M/H： 1/2/3 の各位置に、LOW（低速）/MID（中速）/HIGH（高速）を設定します。 L/OFF/M： 1/2/3 の各位置に、LOW（低速）/OFF/MID（中速）を設定します。（OFF は、ズーム動作を行いません。）	
W.BAL.PRESET	WHITE BAL スイッチの PRST 位置に割り当てる色温度を設定します。 3.2K、5.6K	

____ は工場出荷値です。

メニュー

SW MODE 画面（つづき）

項目	設定内容	備考
USER MAIN	USER MAIN ボタンに割り当てる機能を設定します。 SPOTLIGHT、BACKLIGHT、ATW、ATWLOCK、S.GAIN、D.ZOOM、Y GET、DRS、TEXT MEMO、SLOT SEL、SHOT MARK、MAG A. LVL、LVL METER、PRE REC、WFM、LAST CLIP、FBC、LCD B.L 「USER ボタンの活用」（➔ 39 ページ）	
USER1	USER1 ボタンに割り当てる機能を設定します。 設定内容は USER MAIN 項目と同じです。 BACKLIGHT（工場出荷時の設定） 「USER ボタンの活用」（➔ 39 ページ）	
USER2	USER2 ボタンに割り当てる機能を設定します。 設定内容は USER MAIN 項目と同じです。 TEXT MEMO（工場出荷時の設定） 「USER ボタンの活用」（➔ 39 ページ）	
USER3	USER3 ボタンに割り当てる機能を設定します。 設定内容は USER MAIN 項目と同じです。 DRS（工場出荷時の設定） 「USER ボタンの活用」（➔ 39 ページ）	
USER4	USER4 ボタンに割り当てる機能を設定します。 設定内容は USER MAIN 項目と同じです。 SLOT SEL 「USER ボタンの活用」（➔ 39 ページ）	
MF ASSIST	マニュアルフォーカスモードの時、最後のフォーカスを自動で合わせます。 ON： 最後のフォーカスを自動で合わせます。 • フォーカスのずれが大きい場合は、フォーカスが合わないことがあります。 • CAM REMOTE ジャックに接続されたリモコンの操作では動作しません。 OFF： フォーカスの自動動作を行いません。	
FOCUS ASSIST	FOCUS ASSIST ボタンに割り当てる機能を設定します。 IN RED： 映像の輪郭部分が赤色でふち取られます。 EXPAND： 液晶モニター画面中央部が拡大表示されます。	
WFM	WFM ボタンを押したときに、液晶モニターに表示するウェーブフォームの種類を選択します。 WAVE： 波形で表示します。 VECTOR： ベクトルで表示 WAVE/VECT： ボタンを押すごとに、OFF → WAVE（波形）→ VECTOR（ベクトル）→ OFF の順に切り替わります。	

____ は工場出荷値です。

AUTO SW 画面

項目	設定内容	備考
A.IRIS	ON： オートモードの時に、オートアイリス制御の動作を行います。この時 IRIS ボタンは機能しません。 OFF： オートモードの時に、オートアイリス制御の動作を行いません。IRIS ボタンで選択されているアイリス制御の動作を行います。	• VFR 時、フレームレートを 4FRAME 以下に設定しているときは、オート動作はオフになります。
AGC	A.IRIS 項目で ON が選択された時のオートゲイン制御の動作を設定します。 6dB： オートモードの時に、最大 6 dB のオートゲイン制御を行います。 12dB： オートモードの時に、最大 12 dB のオートゲイン制御を行います。 18dB： オートモードの時に、最大 18 dB のオートゲイン制御を行います。 OFF： オートモードの時に、オートゲイン制御を行いません。GAIN スイッチで選択されているゲイン制御の動作を行います。	• A.IRIS 項目が OFF のときは設定できません。 • VFR 時、フレームレートを 4FRAME 以下に設定しているときは、オート動作はオフになります。 • S.GAIN を割り当てた USER ボタンを押して 24 dB または 30 dB に設定したときは、AGC は動作しません。
ATW	ON： オートモードの時に、ATW（自動追尾式のホワイトバランス）機能が働きます。この時 WHITE BAL スイッチや USER ボタンでは、ATW 機能動作の ON/OFF を行うことができません。ただし、USER ボタンに ATWLOCK を割り当てている時は、USER ボタンでホワイトバランスの値を固定することができます。 OFF： オートモードの時に、ATW 機能動作を行いません。WHITE BAL スイッチで選択されているホワイトバランス機能動作を行います。	• VFR 時、フレームレートを 4FRAME 以下に設定しているときは、オート動作はオフになります。
AF	ON： オートモードの時に、オートフォーカスの動作を行います。この時 FOCUS スイッチは機能しません。 OFF： オートモードの時に、オートフォーカスの動作を行いません。FOCUS スイッチや PUSH AUTO ボタンで選択されているフォーカスの動作を行います。	• VFR 時、フレームレートを 4FRAME 以下に設定しているときは、オート動作はオフになります。

＿＿ は工場出荷値です。

RECORDING SETUP 画面

項目	設定内容	備考
REC FUNCTION	特殊記録モードを設定します。 NORMAL： 特殊記録を行いません。 INTERVAL： インターバル記録を設定します。 ONE SHOT： ワンショット記録を設定します。 LOOP： ループレックを設定します。 「特殊な記録機能を使う」（➔ 43 ページ） • 電源を ON にした時は、常に NORMAL に設定されます。	• 以下の場合は、設定できません。 · REC SIGNAL 項目が 1394 のとき · REC FORMAT 項目で Native 記録を設定しているとき · SYSTEM MODE 項目が 1080-59.94i または 480-59.94i で、CAMERA MODE 項目を 24P または 24PA に設定しているとき · ワンクリップレックのクリップ連結継続中のとき · VFR 項目が ON のとき
ONE SHOT TIME	ワンショット記録の記録時間を設定します。 1frm、2frm、4frm、8frm、16frm、1s 「ワンショット記録（ONE SHOT REC）」（➔ 45 ページ）	• REC FUNCTION 項目が ONE SHOT の場合のみ設定できます。
INTERVAL TIME	インターバル記録を行うときのインターバル時間を設定します。 2frm、4frm、8frm、16frm、1s、2s、5s、10s、30s、1min、5min、10min 「インターバル記録（INTERVAL REC）」（➔ 44 ページ）	• REC FUNCTION 項目が INTERVAL の場合のみ設定できます。
START DELAY	インターバル記録、ワンショット記録での記録開始を約 1 秒遅延させます。 ON、OFF	• REC FUNCTION 項目が INTERVAL または ONE SHOT の場合のみ設定できます。
PREREC MODE	PRE REC を設定します。 ON、OFF 「プリレック（PRE REC）」（➔ 44 ページ）	• 以下の場合は、設定できません。 · REC SIGNAL 項目が 1394 のとき · VFR 項目が ON のとき · REC FORMAT 項目で Native 記録を設定しているとき · SYSTEM MODE 項目が 1080-59.94i または 480-59.94i で、CAMERA MODE 項目を 24P または 24PA に設定しているとき · REC FUNCTION 項目が NORMAL 以外のとき
TC MODE	本機内蔵のタイムコードジェネレーターのカウント補正を設定します。 DF： ドロップフレームモードでカウントします。 NDF： ノンドロップフレームモードでカウントします。 「タイムコードの設定」（➔ 66 ページ）	• 1080-50i、720-50P、576-50i では、表示されません。 • 24P、24PA、24PN で動作しているときは、設定できません。常に NDF でカウントします。

____ は工場出荷値です。

RECORDING SETUP 画面（つづき）

項目	設定内容	備考
TCG	内部タイムコードジェネレーターを歩進させる動作モードを設定します。 **FREE RUN :** 動作モードに関係なく歩進させせます。 • Native 記録の VFR モードで、撮影と記録のフレーム数が異なる場合は、タイムコードは REC RUN 動作となります。 **REC RUN :** 記録中の時に歩進させせます。	
TC PRESET	記録するタイムコードの初期値を設定します。 • 撮影·記録を 24P、24PA、24PN に設定している時は、フレームの値を、0 または、5 の倍数に設定してください。他の値の場合、記録するタイムコードがずれます。	
UB MODE	本機のユーザーズビットに記録する内容を設定します。 **USER、TIME、DATE、EXT、TCG、FRM. RATE** 「ユーザーズビットの設定」（➔ 62 ページ）	
UB PRESET	ユーザーズビットを設定します。ただし、UB MODE 項目で USER を選択している必要があります。	
ONE CLIP REC	ワンクリップレックモードを設定します。 **ON、OFF** 「ワンクリップレック（ONE CLIP REC）」（➔ 47 ページ）	• 以下の場合は設定できません。 · REC FUNCTION 項目が NORMAL 以外のとき · REC SIGNAL 項目が 1394 のとき · VFR 項目が ON のとき
START TEXT MEMO	記録開始するたびに、自動的に記録開始位置にテキストメモを付加する機能を設定します。 **ON、OFF**	• REC FUNCTION 項目が NORMAL 以外のときは、設定できません。 • この項目を ON にして付加されるテキストメモは、記録開始位置を示すものです。 テキストメモを文字情報として記録する場合は、「クリップメタデータの設定」（➔ 87 ページ）をご参照ください。
TIME STAMP	撮影した映像に DATE/TIME 情報を重畳する機能を設定します。 **ON :** DATE/TIME 項目で設定されている情報を映像に重畳します。 **OFF :** DATE/TIME 項目で設定されている情報を映像に重畳しません。 **<ノート>** 設定メニュー DISPLAY SETUP 画面の DATE/TIME 項目が OFF に設定されている場合は、DATE/TIME 情報を重畳しません。	

____ は工場出荷値です。

AUDIO SETUP 画面

項目	設定内容	備考
LIMITER CH1	CH1 のリミッタを設定します。 ON、OFF	• AUDIO AUTO/MANU CH1 スイッチが AUTO の場合は、自動調整モードになるため、この項目の設定には関係なくリミッタは、動作しません。
LIMITER CH2	CH2 のリミッタを設定します。 ON、OFF	• AUDIO AUTO/MANU CH2 スイッチが AUTO の場合は、自動調整モードになるため、この項目の設定には関係なくリミッタは、動作しません。
LIMITER CH3	CH3 のリミッタを設定します。 ON、OFF	• AUTO LEVEL CH3 項目が ON の場合は、自動調整モードになるため、この項目は無効となりリミッタは、動作しません。
LIMITER CH4	CH4 のリミッタを設定します。 ON、OFF	• AUTO LEVEL CH4 項目が ON の場合は、自動調整モードになるため、この項目は無効となりリミッタは、動作しません。
AUTO LEVEL CH3	CH3 のレベル設定方法を選択します。 ON： 自動調整モードになります。（リミッタは、動作しません） OFF： レベルは固定になります。	
AUTO LEVEL CH4	CH4 のレベル設定方法を選択します。 設定内容は、AUTO LEVEL CH3 と同じです。 ON、OFF	
25M REC CH SEL	DVCPRO、および DV フォーマット時、記録するオーディオチャンネル数を選択します。 2CH： CH1、CH2 のみを記録します。 4CH： 4 チャンネルすべてを記録します。	• 以下の場合は、設定できません。 · SYSTEM MODE 項目が 1080i-59.94i（50i）または 720-59.94P（50P）のとき · SYSTEM MODE 項目が 480-59.94i、576-50i で、REC FORMAT 項目が DVCPRO50 コーデックのとき · REC SIGNAL 項目が 1394 のとき（1394 の入力状態に従います。） · ワンクリップレックのクリップ連結継続中のとき
TEST TONE	テスト信号を選択します。 LEVEL1： カラーバー出力時に、1 kHz のテストトーンを出力します。 LEVEL2： 同上のテストトーンを LEVEL1 より小さい音量で出力します。 OFF： テストトーンは出力しません。	
INT MIC	音声記録時の内蔵マイクの入力設定を切り替えます。 ON： 内蔵マイクを使用します。 OFF： 内蔵マイクを使用しません。	

____ は工場出荷値です。

AUDIO SETUP 画面（つづき）

項目	設定内容	備考
MIC GAIN1	AUDIO INPUT1 端子に接続する外部マイクのレベルを設定します。 **－ 40dB、－ 50dB、－ 60dB**	
MIC GAIN2	AUDIO INPUT2 端子に接続する外部マイクのレベルを設定します。 **－ 40dB、－ 50dB、－ 60dB**	
1394 AUDIO OUT	DVCPRO または DV モードで 1394OUT に出力する AUDIO チャンネルを選択します。 **CH1/CH2、CH3/CH4**	• SYSTEM MODE 項目が 480-59.94i、576-50i で REC FORMAT 項目が DVCPRO または DV の場合のみ設定できます。
AUDIO OUT	P2 カードを再生した時に、AUDIO OUT 端子（ピンジャック）、HDMI OUT 端子、ヘッドフォン端子、および内蔵スピーカーから出力する音声信号を設定します。 **CH1/CH2：** CH1 端子 =CH1 信号、CH2 端子 =CH2 信号 **CH1：** CH1 端子 =CH1 信号、CH2 端子 =CH1 信号 **CH2：** CH1 端子 =CH2 信号、CH2 端子 =CH2 信号 **CH3/CH4：** CH1 端子 =CH3 信号、CH2 端子 =CH4 信号 **CH3：** CH1 端子 =CH3 信号、CH2 端子 =CH3 信号 **CH4：** CH1 端子 =CH4 信号、CH2 端子 =CH4 信号	

____ は工場出荷値です。

OUTPUT SEL 画面

項目	設定内容	備考
SDI & HDMI SELECT	SDI OUT と HDMI OUT 端子から出力される信号フォーマットの種類を設定します。 1080i/720P： SYSTEM MODE 項目の 1080i、720P の設定に従います。 1080i*1： SYSTEM MODE 項目の設定が 720P でも 1080i で出力します。 DOWNCON： SD 信号にダウンコンバートして出力します。	• SYSTEM MODE 項目が 480-59.94i、576-50i の場合は、設定できません。
SDI & HDMI CHAR	SDI OUT と HDMI OUT 端子の出力映像にキャラクタを重畳するかどうかを選択します。 ON、OFF	
SDI OUT	SDI OUT 端子からの映像出力を設定します。 ON： SDI OUT 端子から映像が出力されます。 OFF： SDI OUT 端子から映像が出力されません。	
SDI METADATA	SDI OUT のメタデータ（UMID）重畳を設定します。 ON： メタデータを重畳します。 OFF： メタデータを重畳しません。	
SDI EDH	SDI OUT が SD 信号（480i、576i）のとき、EDH の重畳を設定します。 ON： EDH を重畳します。 OFF： EDH を重畳しません。	
DOWNCON MODE	HD モード（1080i、720P）のとき、ダウンコンバート出力（VIDEO OUT および SDI OUT の DOWNCON）のモードを設定します。 SIDE CROP、LETTER BOX、SQUEEZE	• SYSTEM MODE 項目が 480-59.94i、576-50i の場合は、設定できません。
VIDEO OUT CHAR	VIDEO OUT にキャラクターを重畳するかどうかを選択します。 ON： キャラクターを重畳します。 OFF： キャラクターを重畳しません。	
VIDEO OUT ZEBRA	VIDEO OUT にゼブラパターンを重畳するかどうかを選択します。 ON： VIDEO OUT 端子からの映像にもゼブラパターンを表示します。 OFF： VIDEO OUT 端子からの映像にはゼブラパターンは表示されません。	
TC IN/OUT SEL	TC IN/OUT 端子を入力（TC IN）、出力（TC OUT）のどちらで使用するかを選択します。 TC OUT、TC IN	

*1: SYSTEM MODE 項目が 720-59.94P（50P）で 1080i を選択した場合は、映像確認用としてご使用ください。

____ は工場出荷値です。

OUTPUT SEL 画面（つづき）

項目	設定内容	備考
TC OUT	TC IN/OUT 端子を TC OUT として使用するとき、出力されるタイムコードの種類を設定します。 TCG： 常に本機のタイムコードジェネレーターの値を出力します。 TCG/TCR： カメラ映像出力時はタイムコードジェネレーター値を、再生映像出力時は、再生されたタイムコード値を出力します。	• TC IN/OUT SEL 項目が TC IN のときは、設定できません。
TC VIDEO SYNC	TC IN/OUT 端子を TC OUT として使用するとき、出力されるタイムコードの出力遅延を設定します。 RECORDING： 本機の記録タイムコードを遅延なしに出力します。 本機のタイムコードをマスターにして 2 台で同時撮りするときに使用します。 VIDEO OUT： VIDEO OUT 端子の出力映像の遅延に合わせて出力します。	• TC IN/OUT SEL 項目が TC IN のときは、設定できません。

メニュー

____ は工場出荷値です。

DISPLAY SETUP 画面

項目	設定内容	備考
EVF PEAK LEVEL	ビューファインダーおよび液晶モニターのピーキングレベルを調整します。 －7…0…＋7	
EVF PEAK FREQ	ビューファインダーおよび液晶モニターのピーキング周波数を調整します。 HIGH、LOW	
EVF SETTING	ビューファインダーの輝度とコントラストをサブ画面で調整します。 （サブ画面） EVF BRIGHTNESS EVF CONTRAST	
EVF B. LIGHT	ビューファインダーのバックライトの明るさを調整します。 HIGH、NORMAL、LOW	
EVF COLOR	ビューファインダーの映像をカラーで表示するか、白黒で表示するかを選択します。 ON： カラーで表示します。 OFF： 白黒で表示します。	
EVF MODE	液晶モニターを開いているとき、ビューファインダーを自動的にオフにするかどうかを設定します。 AUTO： 自動的にオフになります。 ON： ビューファインダーは常に動作します。 ただし、SDI OUT 設定を「OFF」にしているときに限ります。 「SDI OUT」（➔ 144 ページ）	
ZEBRA1 DETECT	右側に傾いたゼブラパターン 1 のレベルを設定します。 50%…70%…109%	
ZEBRA2 DETECT	左側に傾いたゼブラパターン 2 のレベルを設定します。 50%…85%…109%	
ZEBRA2	ZEBRA2 のタイプを選択します。（➔ 35 ページ） ON、SPOT、OFF	
MARKER	ビューファインダーと液晶モニターに表示するセンターマーカーの ON/OFF を設定します。（➔ 36 ページ） ON、OFF	
SAFETY ZONE	ビューファインダーと液晶モニターに表示するセーフティーゾーンマーカーを設定します。 • HD（1080i、720P）のとき 90%： 16：9 の 90% 表示 4：3： 4：3 の 100% 表示 14：9： 14：9 の 100% 表示（16:9 と 4:3 の中間サイズ） 1.85：1： 1.85：1 の 100% 表示（アメリカンビスタの範囲） 2：1： 2：1 の 100% 表示（スコープサイズの範囲） 2.35：1： 2.35：1 の 100% 表示（シネマスコープの範囲） 2.39：1： 2.39：1 の 100% 表示 OFF： セーフティマーカーゾーンを表示しません。 • SD（480i、576i）のとき 90%： 16：9 の 90% 表示 4：3： 4：3 の 100% 表示 13：9： 13：9 の 100% 表示 14：9： 14：9 の 100% 表示 OFF： セーフティマーカーゾーンを表示しません。	• SYSTEM MODE 項目が 480-59.94i、576-50i で、ASPECT CONV 項目が SIDE CROP または LETTER BOX のときは、4:3、13:9、14:9 を選択してもセーフティーゾーンマーカーは表示されません。

＿＿ は工場出荷値です。

DISPLAY SETUP 画面（つづき）

項目	設定内容	備考
FOCUS BAR	フォーカスの合っている度合いをバーの大きさで表示する機能を設定します。 ON： フォーカスバーを表示します。 OFF： フォーカスバーを表示しません。	• FOCUS ASSIST ボタンには連動しません。
LCD SETTING	液晶モニターに表示する映像のカラーレベル、輝度、コントラストをサブ画面で調整できます。 （サブ画面） LCD COLOR LEVEL LCD BRIGHTNESS LCD CONTRAST	
SELF SHOOT	対面撮影を行うときの液晶モニター画面の表示を設定します。 NORMAL： 左右を反転しません。 MIRROR： 左右を反転して表示します。 • MIRROR に設定したときは、対面撮影時液晶モニターの状態表示はされません。	
LCD BACKLIGHT	液晶モニターのバックライトの明るさを調整します。 +1、0、-1、-2、-3 +1： 通常よりも明るくなります。 -3： もっとも暗くなります。	
DATE/TIME	日付と時間の表示を設定します。 TIME： 時、分、秒を表示します。 DATE： 年、月、日を表示します。 TIME&DATE： 時、分、秒と年、月、日とを表示します。 OFF： 表示しません。	
LEVEL METER	オーディオレベルメーターの表示を設定します。 ON、OFF	
ZOOM・FOCUS	ズーム値とフォーカス値の単位表示を切り替えます。 OFF、NUMBER、mm/feet、mm/m <ノート> mm/feet 表示、mm/m 表示には誤差がありますので目安としてお使いください。	
CARD& BATTERY	P2 カードの残量とバッテリーの残量の表示を設定します。 ON、OFF	
P2CARD REMAIN	P2 カードの記録残量表示の種類を選択します。 ONE-CARD： 現在記録しているカードの残量を表示します。 TOTAL： 2 枚の合計残量を表示します。	

____ は工場出荷値です。

DISPLAY SETUP 画面（つづき）

項目	設定内容	備考
OTHER DISPLAY	その他の情報表示を設定します。 PARTIAL： 一部の情報を表示します。 ALL： 全ての情報を表示します。 OFF： 表示しません。	
MENU BACK	設定メニューを表示中、バックグラウンドの透過率を下げ、文字を際立たせるかどうかを選択します。 ON： バックグラウンド透過率を下げます。（ただし LCD SETTING、EVF SETTING のサブ画面は透過率は下がりません） OFF： バックグラウンド透過率は下がりません。	
REC COUNTER	記録時のカウンターの動作を設定します。 TOTAL： COUNTER RESET ボタンでリセットするまで積算してカウントを続けます。 CLIP： 記録開始時にカウント値をクリアし、撮影単位の時間をカウントします。	

____ は工場出荷値です。

CARD FUNCTIONS 画面

項目	設定内容	備考
SCENE FILE	SD メモリーカードへシーンファイルの読み書きをします。 **FILE SELECT :** シーンファイル（1 ～ 4）を選択します。 **READ :** SD メモリーカードに保存されたシーンファイル（1 ～ 4）の設定値を選択して読み出します。 **WRITE :** SD メモリーカードに現在のシーンファイル（1 ～ 4）の設定値を保存します。 **TITLE RELOAD :** タイトル一覧を更新します。	• REC SIGNAL 項目が 1394 のときは、設定できません。 • ワンクリップレックのクリップ連結継続中は、設定できません。
USER FILE	SD メモリーカードへユーザーファイル（SCENE FILE 以外の項目）の読み書きをします。 **FILE SELECT :** ユーザーファイル（1 ～ 4）を選択します。 **READ :** SD メモリーカードに保存されたユーザーファイル（1 ～ 4）の設定値を読み出します。 **WRITE :** SD メモリーカードに現在のユーザーファイル（1 ～ 4）の設定値を保存します。 **TITLE RELOAD :** タイトル一覧を更新します。	• REC SIGNAL 項目が 1394 のときは、設定できません。 • ワンクリップレックのクリップ連結継続中は、設定できません。
SD CARD FORMAT	SD メモリーカードをフォーマットします。	• ワンクリップレックのクリップ連結継続中は、設定できません。

OTHER FUNCTIONS 画面

項目	設定内容	備考
USER FILE	本機内部のメモリーに対し、ユーザーファイルの保存、読み出し、初期化を行います。（➔ 60 ページ） **LOAD、SAVE、INITIAL** · SCENE FILE 画面の項目には影響を与えません。	• REC SIGNAL 項目が 1394 のときは、設定できません。 • ワンクリップレックのクリップ連結継続中のときは、設定できません。
REMOTE	付属のワイヤレスリモコンでの操作を設定します。 「リモコンの設定」(➔ Vol. 1 の 23 ページ) **OFF :** リモコンでの操作を受け付けません。 **1 :** 動作モード 1 用に設定されたリモコンでの操作を受け付けます。 **2 :** 動作モード 2 用に設定されたリモコンでの操作を受け付けます。	
1394 CONTROL	本機から DVCPRO/DV 端子に接続された外部機器を制御する場合の制御方法を設定します。（➔ 106 ページ） **EXT :** 外部機器のみ制御し、本機への記録は行いません。 **BOTH :** 外部機器と本機の両方を制御し、同時記録を行います。 **CHAIN :** 本機の記録残量が終端付近になると自動的に外部機器に記録を行います。 **OFF :** 制御しません。	• AVC-Intra モード、および DVCPRO HD の Native モードでは、設定できません。 • インターバル記録、ワンショット記録、ループレックのときは、設定できません。
1394 CMD SEL	本機から DVCPRO/DV 端子に接続された外部機器を制御する場合の、外部機器側の記録停止の状態を設定します。 **REC_P :** REC/PAUSE 状態にします。 **STOP :** STOP 状態にします。	• AVC-Intra モード、および DVCPRO HD の Native モードでは、設定できません。 • インターバル記録、ワンショット記録、ループレックのときは、設定できません。
ACCESS LED	P2 カードアクセスランプを点灯させるかどうかを設定します。 **ON、OFF**	
TALLY LAMP	タリーランプの点灯を設定します。 **OFF :** タリーランプは点灯しません。 **FRONT :** フロントのタリーランプ（マイクロホン側）が点灯します。 **REAR :** リアのタリーランプ（ビューファインダー側）が点灯します。 **BOTH :** フロントとリア、両方のタリーランプが点灯します。	
CLOCK SETTING	内蔵のカレンダー（日時）を設定します。 「カレンダーを合わせる」(➔ Vol. 1 の 25 ページ)	

____ は工場出荷値です。

OTHER FUNCTIONS 画面（つづき）

項目	設定内容	備考
TIME ZONE	GMT に対して、－ 12:00 から＋ 13:00 まで 30 分単位（ただし＋ 12:45 はあり）で設定します。（➔ 下記） **+9：00（圏内以外は 00：00）**	• MENU INIT 項目および USER FILE の INITIAL 項目で初期化を行っても、初期化されません。 • **時刻を設定後に、設定メニュー TIME ZONE 項目の設定値を変更すると、表示および記録される時刻が時差を加えたものに切り替わります。**

時　差	地　域	時　差	地　域
00:00	グリニッジ	+ 01:00	中央ヨーロッパ
– 00:30		+ 01:30	
– 01:00	アゾレス諸島	+ 02:00	東ヨーロッパ
– 01:30		+ 02:30	
– 02:00	中部大西洋	+ 03:00	モスクワ
– 02:30		+ 03:30	テヘラン
– 03:00	ブエノスアイレス	+ 04:00	アブダビ
– 03:30	ニューファンドランド島	+ 04:30	カブール
– 04:00	ハリファクス	+ 05:00	イスラマバード
– 04:30		+ 05:30	ボンベイ
– 05:00	ニューヨーク	+ 06:00	ダッカ
– 05:30		+ 06:30	ヤンゴン
– 06:00	シカゴ	+ 07:00	バンコク
– 06:30		+ 07:30	
– 07:00	デンバー	+ 08:00	北京
– 07:30		+ 08:30	
– 08:00	ロスアンジェルス	+ 09:00	東京
– 08:30		+ 09:30	ダーウィン
– 09:00	アラスカ	+ 10:00	グアム
– 09:30	マルケサス諸島	+ 10:30	ロード・ハウ・アイランド
– 10:00	ハワイ	+ 11:00	ソロモン諸島
– 10:30		+ 11:30	ノーフォーク島
– 11:00	ミッドウェイ諸島	+ 12:00	ニュージーランド
– 11:30		+ 12:45	チャタム諸島
– 12:00	クワジャリン	+ 13:00	
+ 00:30			

項目	設定内容	備考
GL PHASE	HD（1080i、720P）モードのとき、GENLOCK IN 端子に入力された信号に、位相をロックさせる出力信号を選択します。（➔ 70 ページ） **HD SDI：** HD SDI 出力が位相ロックします。 **COMPOSITE：** ダウンコンバートされたコンポジット信号（VIDEO OUT の信号および SDI OUT の 480i、576i 信号）が位相ロックします。	• SYSTEM MODE 項目が 480-59.94i、576-50i のときは、設定できません。
H PHASE	GENLOCK IN 端子に入力された信号に、位相をロックさせる際に水平位相を調整します。 **－ 512…0…＋ 511**	• OPERATION レバーを ▲ ▼ 方向に倒した状態を続けると値が早く変化します。
SEEK SELECT	再生一時停止中に、OPERATION レバーを ◀ ▶ 方向に倒して、頭出しする位置を選択します。 **CLIP：** クリップの先頭 **CLIP&T：** クリップの先頭と、テキストメモの付加点	
MENU INIT	シーンファイル F1 ～ F6 すべてとユーザーファイルを含む設定メニュー全体を工場出荷時の状態に戻します。	• 以下の場合は設定できません。 · REC SIGNAL 項目が 1394 のとき · ワンクリップレックのクリップ連結継続中のとき

____ は工場出荷値です。

メニュー

DIAGNOSTIC 画面

項目	設定内容	備考
VERSION	本機の全ファームウェアのバージョンを表示します。 サブ画面を開くと、それぞれのファームウェアのバージョンを確認できます。 （サブ画面） **CAM SOFT：** カメラマイコンのソフトウェア **SYSCON SOFT：** システム制御マイコンのソフトウェア **P2CS BL2-1：** P2 制御マイコンのブートプログラム 1 **P2CS BL2-2：** P2 制御マイコンのブートプログラム 2 **P2CS KR：** P2 制御マイコンのカーネル **P2CS AP：** P2 制御マイコンのアプリケーションソフトウェア **VUP：** 本機のファームウェア全体をアップデートするシステムのソフトウェア **VUP FS：** 本機のアップデートのファイルシステム **CAM FPGA：** カメラ FPGA のコンフィグレーション ROM **DM FPGA：** メイン FPGA のコンフィグレーション ROM	
MODEL NAME	本機の製品名を表示します。	
SERIAL NO.	本機の製造番号を表示します。	
OPERATION	本機の通電時間を表示します。	

____ は工場出荷値です。

OPTION MENU 画面

DISP/MODE CHK ボタンを押したままにして、撮影状態の内容が表示されてから、MENU ボタンを押すと表示されます。

- ノンリニア編集時に接続状態を確認するときに使用します。
- 画作り効果を切り替えたいときに使用します。

項目	設定内容	備考
1394 STATUS	1394 状態表示サブ画面が表示されます。 （サブ画面） FORMAT： 入力、もしくは出力されている信号のフォーマット RATE： 入力、もしくは出力されている信号の転送レート 60/50： 入力、もしくは出力されている信号の方式 CH： 入力、もしくは出力されているチャンネルの値 SPEED： 入力、もしくは出力されている信号の転送速度 STATUS： IEEE1394 デジタルインターフェースで入力、もしくは出力されている信号の状態 VIDEO： 入力、もしくは出力されるビデオ信号の状態 AUDIO： 入力、もしくは出力されるオーディオ信号の状態	
1394 CONFIG	1394 拡張用メニューが表示されます。 DFLT、1 ～ 255 • 通常は DFLT のままでご使用ください。	
P.A.P FILTER *1	3 次元適応処理技術により画質を向上させる画像フィルターの種類を選択できます。 TYPE1： 3 次元適応効果により感度を向上させた状態で、ノイズ感を極力抑えた画作りに適した設定 TYPE2： 3 次元適応効果を抑え、感度、画質ともに自然な画作りに適した設定 • 設定を変更すると「TURN POWER OFF」と表示されます。一度本機の電源を OFF にし、再度電源を ON にしてください。	• この項目は、SCENE FILE、USER FILE として SD メモリーカードに読み書きできません。

*1: 3 次元適応処理を駆使した PAP（Progressive Advanced Processing）技術により画像を高感度、高画質にする映像処理回路

____ は工場出荷値です。

故障?と思ったら（Q&A）

電源関係

電源が入らない。	• バッテリーや AC アダプターは正しく接続されていますか。 接続を確認してみてください。	（➔ Vol. 1 の 20 ページ）
電源が入ってもすぐに切れる。	• バッテリーが消耗していませんか。 • バッテリー残量表示が点滅していたり、 の表示が出ている場合は、バッテリーが消耗しています。 • バッテリーを充電するか十分に充電されたバッテリーを入れてください。	（➔ Vol. 1 の 19 ページ）

バッテリー関係

バッテリーの消耗が早い。	• 十分に充電されていますか。 AC アダプターの CHARGE ランプが消灯するまで充電してください。 • 低い温度の所で使っていませんか。 バッテリーは、周囲の温度の影響を受けます。低い温度の所では、使用時間が短くなります。 • バッテリーが寿命になっていませんか。 バッテリーには寿命があります。寿命は使いかたによって変わりますが、十分に充電しても使用時間が短い時は、バッテリーの寿命です。	（➔ Vol. 1 の 19 ページ） ——— ———
バッテリー残量が正しく表示されない。	• バッテリー残量表示は、目安です。バッテリー残量が正しく表示されない場合は、バッテリーを満充電した後、使い切り、再度充電してください。（この操作を行っても、低温、高温になる場所で長時間使用したバッテリーや、充電を繰り返したバッテリーは、バッテリー残量表示を正しく表示できないことがあります）	———

撮影

撮影が始まらない。	• POWER/MODE スイッチが ON になっていますか。	（➔ Vol. 1 の 24 ページ）
自動でピントが合わない。	• マニュアルフォーカスモードになっていませんか。 オートフォーカスモードにすると自動でピントが合います。 • オートフォーカスモードでピントが合いにくい場面を撮影していませんか。 オートフォーカスでは、ピントの合いにくい場面があります。この場合は手動フォーカスモードでピントを合わすことができます。 **ピントの合いにくい場面** · 遠くと近くのものを撮る · 汚れたガラスの向こうのものを撮る · 暗い場所を撮る · キラキラと光るものが周りにある · 動きの速いものを撮る · コントラストの少ないものを撮る	（➔ 28 ページ） ———

撮影

P2 カードを正しく入れているのに撮影できない。	• P2 カードの書き込み禁止スイッチが「PROTECT」側になっていませんか。 「PROTECT」側になっていると録画できません。 • P2 カードのメモリー残量が極端に少なくなっていませんか。 内容を他のメディアに保存した上で不要なデータを消すか、新しいカードに交換してください。 • P2 カードが正しくフォーマットされていますか。または、使用できないフォーマットになっていませんか。 本機でフォーマットしてください。 • 2 GB の P2 カードは使用できません。 • メディア情報表示が E 表示になっていませんか。 本機でフォーマットしてください。 • P2 カード 1 枚の中にクリップ数が 1000 をこえて記録することはできません。 ワンクリップで記録すると、たくさんのクリップが連結されたクリップが生成されるため、サムネール画面で見えるクリップ数は少なくても、1000 クリップになっている場合があります。	(➔ 12 ページ) ——— (➔ 13 ページ) ——— (➔ 124ページ) ———
インターバル記録、ワンショット記録、ループレックができない。	• ループ REC では残量 1 分以上のカードを 2 枚挿入してください。 • 24P などのモードでは、これらの記録ができません。 「特殊な記録機能を使う」(➔ 43 ページ) を参照して記録フォーマットなどの設定を行ってください。	(➔ 46 ページ) ———

編集

ノンリニア編集ができない。	• パーソナルコンピューターと接続ケーブルの仕様を確認してください。 • メニュー設定や動作モードを確認してください。 1394 接続の場合は、PB/THUMBNAIL モードにするか、または設定メニューの REC SIGNAL 項目を 1394 にしてください。 また、USB 接続の場合は、PC MODE SELECT 項目を USB DEVICE にして、POWER/MODE スイッチで PC モードにしてください。	(➔ 102ページ) (➔ 109ページ) (➔ 134ページ) (➔ 136ページ)
外部機器にダビングできない。	• 外部機器は正しく接続されていますか。 • DVCPRO/DV 端子から出力できるモードになっていますか。 AVC-Intra、24PN などのネイティブ記録モードでは出力できません。	(➔ 103ページ) ———

表示関係

タイムコード表示がおかしくなる。	• 逆スロー再生をすると、タイムコード表示のカウントが一定にならない時がありますが故障ではありません。	———

再生

再生ボタンを押しても再生できない。	• CAMERA モードになっていませんか。 POWER/MODE スイッチを押して、PB/THUMBNAIL ランプを点灯させてください。 • 再生できないクリップ（クリップ番号が赤色）を選択していませんか。 ・SYSTEM MODE（1080i、720P など）が異なるクリップは再生できません。 ・AJ-HPX3100 などの機器で録画した 24 ビットオーディオ（CLIP PROPERTY の AUDIO で BITS PER SAMPLE が 24）のクリップは再生できません。	(➔ 74 ページ) (➔ 78 ページ)
テレビと正しく接続しているのに再生画が出ない。	• テレビの入力切り替えが「ビデオ入力」になっていますか。 テレビ側の説明書をよくお読みになり、接続したビデオ入力端子を選んでください。	―――
本機のスピーカーから再生音声が出ない。	• 本機の音量調整が小さくなりすぎていませんか。 PAGE/AUDIO MON/VAR ボタン + を押して音量を調整してください。	(➔ 100ページ)
ホットスワップ再生ができない。	• 本機はホットスワップ再生に対応していません。 ダビング時には一度停止し、P2 カードを入れ替えてください。	―――
クリップコピーができない。	• ワンクリップレックモードでクリップ連結継続中はコピーができません。 CAMERA モードにして OPERATION レバーを ▼ 方向（STOP）に 2 秒間倒し、クリップ連結を解除してください。	(➔ 86 ページ)

その他

SD メモリーカードが読めない。	• SD メモリーカードが正しくフォーマットされていますか。 本機でフォーマットしてください。	(➔ 16 ページ)
リモコンが働かない。	• リモコンのコイン電池が消耗していませんか。 リモコンを本機のリモコンセンサーの近くで操作しても動作しない場合は、コイン電池が消耗しています。新しいコイン電池と交換してください。 • リモコンの設定は合っていますか。 リモコンと本機の［REMOTE］設定が合っていないと、リモコンを操作しても動作しません。	(➔ Vol. 1 の 23 ページ) (➔ Vol. 1 の 23 ページ)
本機を前後に傾けた時に、カタカタと音がする。	• PB/THUMBNAIL モードの時や、POWER/MODE スイッチが OFF の時は、カメラ部の構造にカタカタと音がする部分があります。故障ではありません。	―――
電源を入れた時や、PB/THUMBNAIL モードから CAMERA モードに切り替えた時、一瞬カタッと音がする。	• カメラレコーダー起動時の初期化動作です。カメラレコーダー構造によるもので、故障ではありません。	―――

記録フォーマット一覧

SYSTEM MODE	REC FORMAT		撮影・記録フレームモード	
	コーデック	フレームモード	VFR OFF	VFR ON
1080-59.94i	AVC-I100 AVC-I50	60i	60i	1P～30P*1（60iとして記録）
		30PN	30P (30PN Native 記録)	1P～30P*1（30PN Native 記録）
		24PN	24P (24PN Native 記録)	1P～30P*1（24PN Native 記録）
	DVCPROHD	60i	CAMERA MODE: 60i	1P～30P*1（60iとして記録）
			CAMERA MODE: 30P (2:2 Over60i 記録) 24P (2:3 Over60i 記録) 24PA (2:3:3:2 Over60i 記録)	—
1080-50i	AVC-I100 AVC-I50	50i	50i	1P～25P*2（50iとして記録）
		25PN	25P (25PN Native 記録)	1P～25P*2（25PN Native 記録）
	DVCPROHD	50i	CAMERA MODE: 50i	1P～25P*2（50iとして記録）
			CAMERA MODE: 25P (2:2 Over50i 記録)	—
720-59.94P	AVC-I100 AVC-I50	60P	60P	1P～60P*3（60Pとして記録）
		30PN	30P (30PN Native 記録)	1P～60P*3（30PN Native 記録）
		24PN	24P (24PN Native 記録)	1P～60P*3（24PN Native 記録）
	DVCPROHD	60P	60P	1P～60P*3（Over60P 記録）
		30PN	30P (30PN Native 記録)	1P～60P*3（30PN Native 記録）
		24PN	24P (24PN Native 記録)	1P～60P*3（24PN Native 記録）
720-50P	AVC-I100 AVC-I50	50P	50P	1P～50P*4（50Pとして記録）
		25PN	25P (25PN Native 記録)	1P～50P*4（25PN Native 記録）
	DVCPROHD	50P	50P	1P～50P*4（Over50P 記録）
		25PN	25P (25PN Native 記録)	1P～50P*4（25PN Native 記録）
480-59.94i	DVCPRO50 DVCPRO DV	60i	CAMERA MODE: 60i 30P (2:2 Over60i 記録) 24P (2:3 Over60i 記録) 24PA (2:3:3:2 Over60i 記録)	—
576-50i	DVCPRO50 DVCPRO DV	50i	CAMERA MODE: 50i 25P (2:2 Over50i 記録)	—

*1：設定可能なフレーム数は、1、2、4、6、9、12、15、18、20、21、22、24、25、26、27、28、30 P
*2：設定可能なフレーム数は、1、2、4、6、9、12、15、18、20、21、22、23、24、25 P
*3：設定可能なフレーム数は、1、2、4、6、9、12、15、18、20、21、22、24、25、26、27、28、30、32、34、36、40、44、48、54、60 P
*4：設定可能なフレーム数は、1、2、4、6、9、12、15、18、20、21、22、23、24、25、26、27、28、30、32、34、37、42、45、48、50 P